凡　例	
津波浸水想定区域 最大浸水深(基準水位)	緊急避難場所
5.0～10.0m未満	20.0 避難先の海抜(m)
3.0～5.0m未満	避難方向
0.5～3.0m未満	屋外拡声器
0.5m未満	津波監視カメラ
浸水開始時間	主要公共施設
5分未満	海水浴場
10分以上20分未満	主要幹線道路
津波時危険箇所	主要幹線道路 (浸水が予想される箇所)
土砂災害警戒区域	

津波避難地図の浸水想定

このマップは、平成29年度に新潟県が公表した津波浸水想定をもとに、想定される浸水の範囲や浸水深(基準水位)、浸水開始時間などを示しています。

中小河川における河川遡上の影響は考慮されていないため、河川周辺部では想定されていない地域においても浸水するおそれがあります。

ゆれを感じたら直ちに避難しましょう。

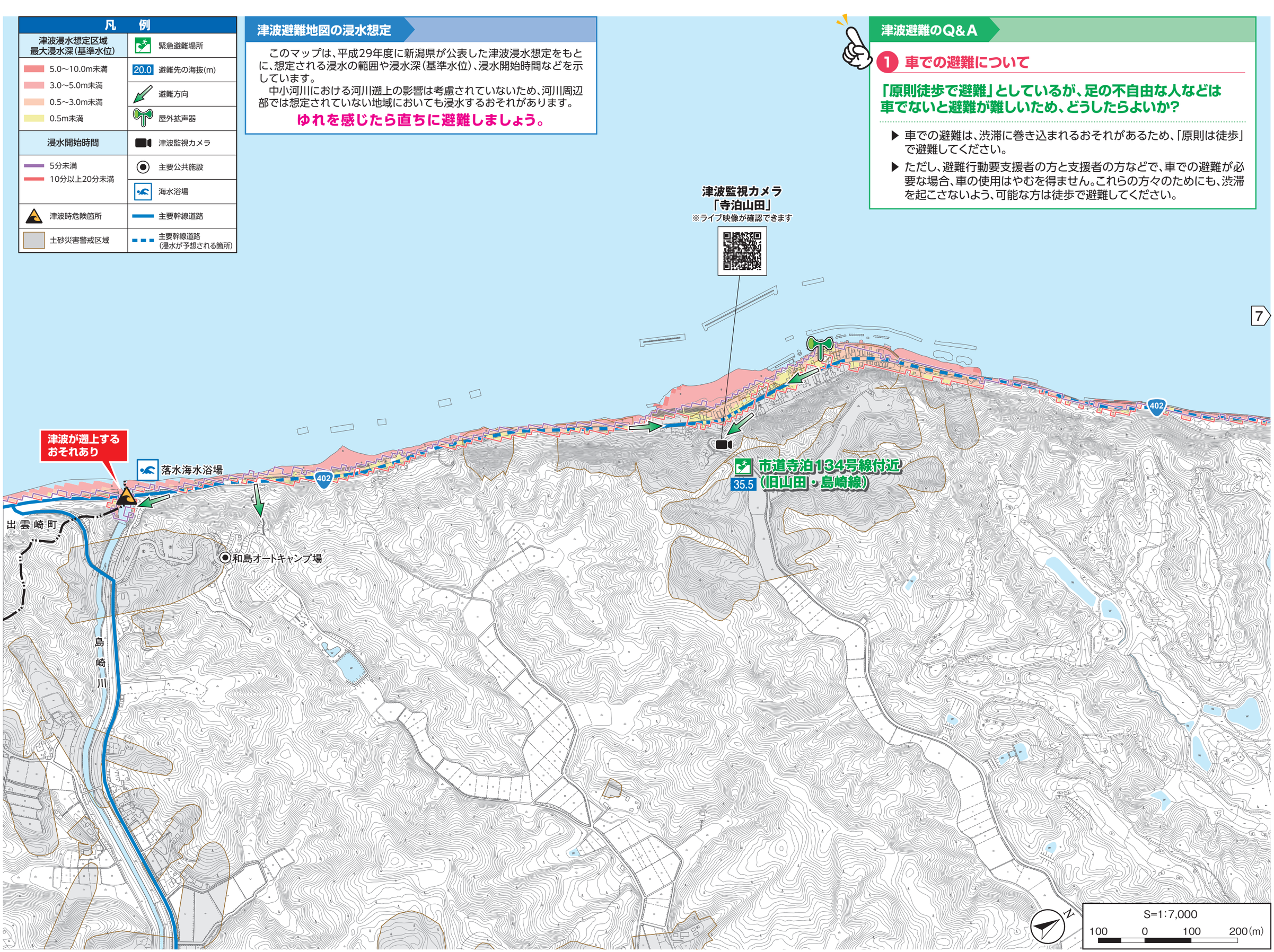
津波避難のQ&A

① 車での避難について

「原則徒歩で避難」としているが、足の不自由な人などは車でないと避難が難しいため、どうしたらよいか?

- ▶ 車での避難は、渋滞に巻き込まれるおそれがあるため、「原則は徒歩」で避難してください。
- ▶ ただし、避難行動要支援者の方と支援者の方などで、車での避難が必要な場合、車の使用はやむを得ません。これらの方々のためにも、渋滞を起こさないよう、可能な方は徒歩で避難してください。

津波監視カメラ
「寺泊山田」
※ライブ映像が確認できます



凡　例	
津波浸水想定区域 最大浸水深(基準水位)	土砂災害警戒区域
5.0～10.0m未満	緊急避難場所
3.0～5.0m未満	20.0 避難先の海抜(m)
0.5～3.0m未満	避難方向
0.5m未満	屋外拡声器
浸水開始時間	海水浴場
5分未満	主要幹線道路
10分以上20分未満	主要幹線道路 (浸水が予想される箇所)
津波時危険箇所	

津波避難地図の浸水想定

このマップは、平成29年度に新潟県が公表した津波浸水想定をもとに、想定される浸水の範囲や浸水深(基準水位)、浸水開始時間などを示しています。

中小河川における河川遡上の影響は考慮されていないため、河川周辺部では想定されていない地域においても浸水するおそれがあります。

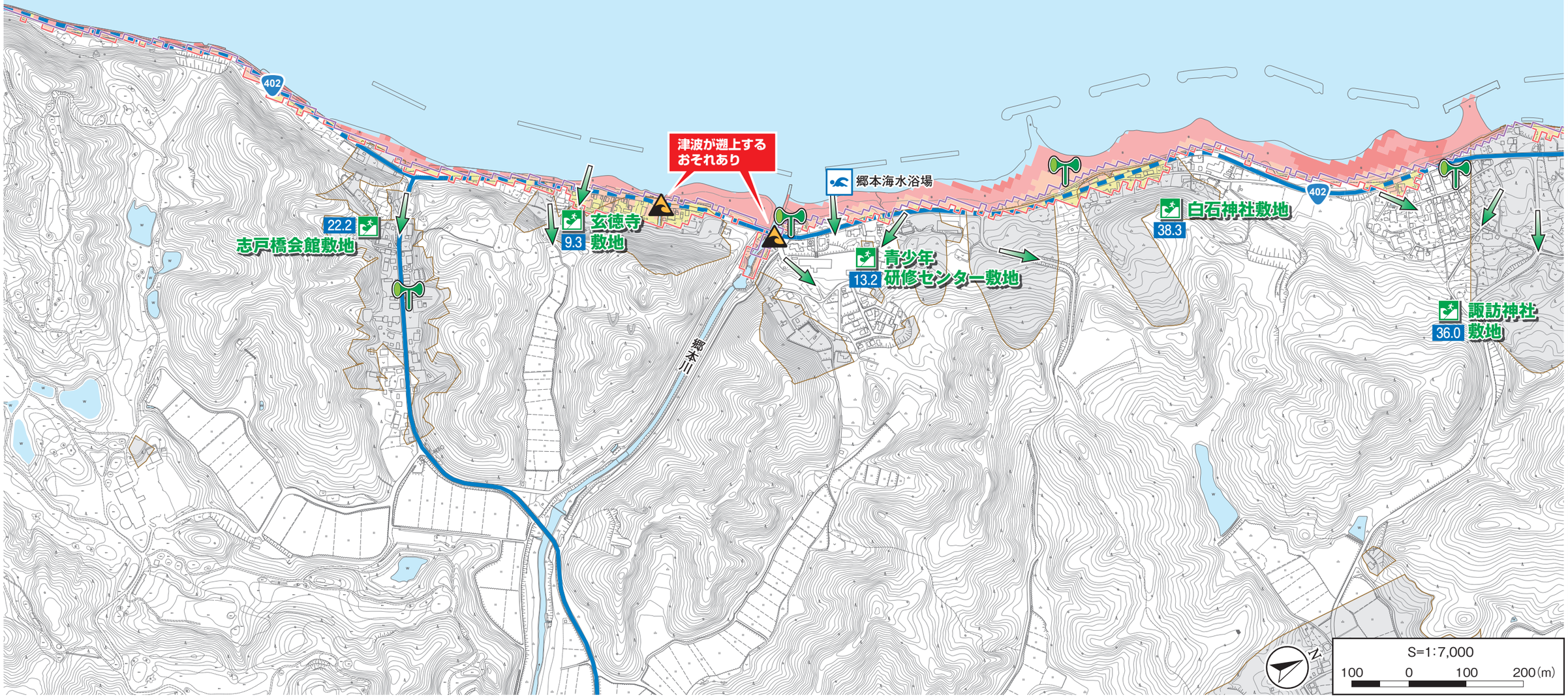
ゆれを感じたら直ちに避難しましょう。

津波避難のQ&A

② 土砂災害警戒区域への避難について

指定緊急避難場所が、土砂災害警戒区域に含まれており、余震などによる土砂崩れが心配されるが、どうしたらよいか?

- ▶ 津波からの避難の基本は、まずは「海岸を離れ、より高い場所」へ向かうことです。
- ▶ 本震による土砂崩れが発生していない場合であっても注意が必要です。避難する場所の危険性を十分理解した上で、土砂災害警戒区域の中でもリスクがより低い場所(屋外の避難場所の場合、急な斜面から少しでも遠い場所など)へ、注意して避難してください。



津波ハザードマップ
② 寺泊志戸橋・郷本

8

凡　例	
津波浸水想定区域 最大浸水深（基準水位）※	緊急避難場所
5.0～10.0m未満	20.0 避難先の海抜(m)
3.0～5.0m未満	避難方向
0.5～3.0m未満	要配慮者利用施設
0.5m未満	屋外拡声器
浸水開始時間	津波監視カメラ
5分未満 10分以上20分未満	海水浴場
津波時危険箇所	主要幹線道路
土砂災害警戒区域	主要幹線道路 （浸水が予想される箇所）
ため池決壊時 浸水想定区域	

津波避難地図の浸水想定

このマップは、平成29年度に新潟県が公表した津波浸水想定をもとに、想定される浸水の範囲や浸水深（基準水位）、浸水開始時間などを示しています。

中小河川における河川遡上の影響は考慮されていないため、河川周辺部では想定されていない地域においても浸水するおそれがあります。

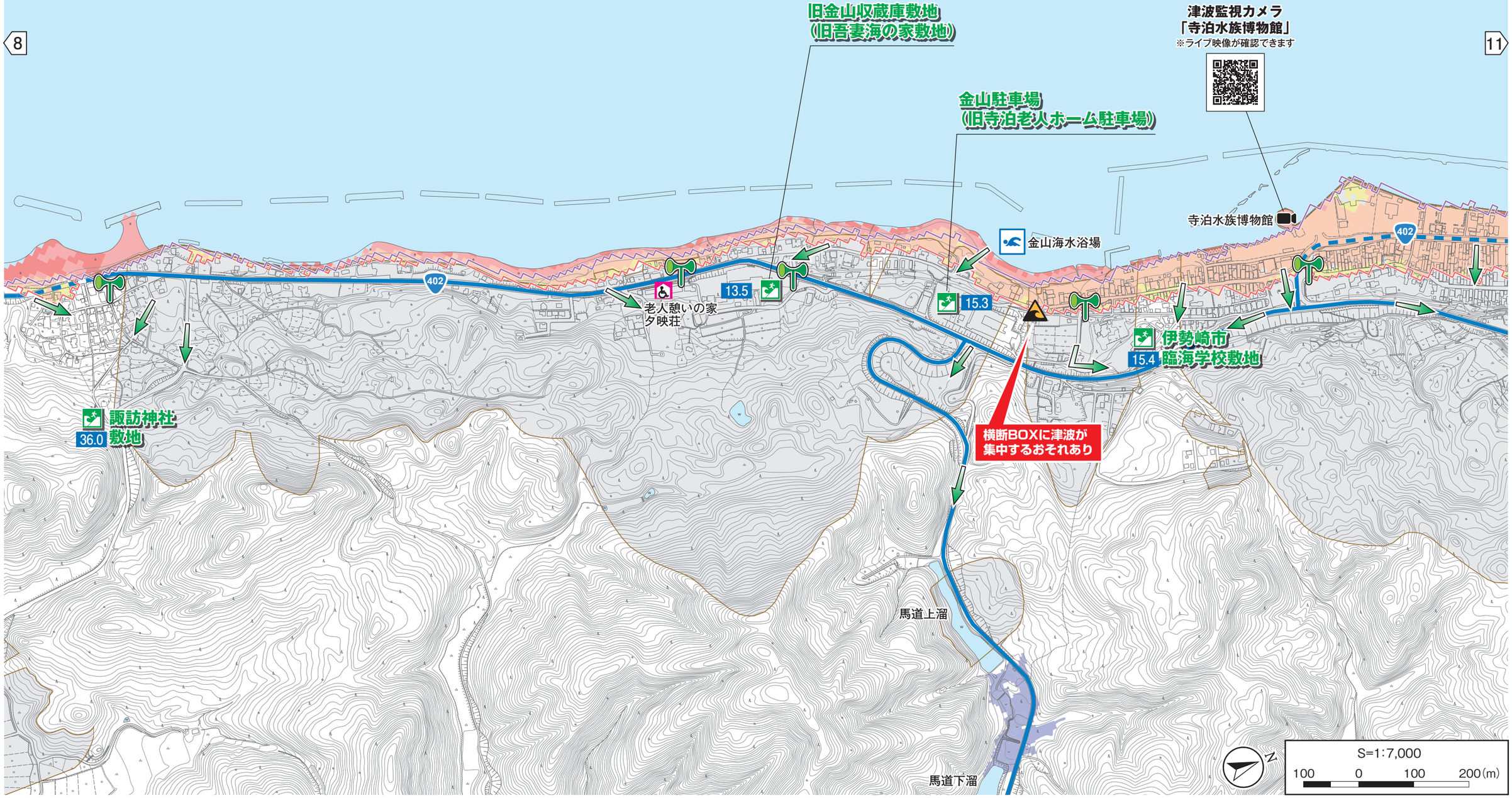
ゆれを感じたら直ちに避難しましょう。

津波避難のQ&A

③ 垂直避難について

「高台へ避難」とあるが、時間的余裕がない場合、建物の上の階へ避難してよいか?

▶ 津波からの避難は、「海岸を離れ、より高い場所へ」が基本ですが、高台などへの避難が間に合わないと判断したときは、できるだけ高くて頑丈な建物のより上の階に避難してください。



11

凡　例

津波浸水想定区域 最大浸水深（基準水位）	緊急避難場所
5.0～10.0m未満	避難先の海抜(m)
3.0～5.0m未満	避難方向
0.5～3.0m未満	津波避難路
0.5m未満	要配慮者利用施設
浸水開始時間	屋外拡声器
5分未満	津波監視カメラ
5分以上10分未満	主要公共施設
10分以上20分未満	海水浴場
20分以上30分未満	主要幹線道路
30分以上60分未満	主要幹線道路 （浸水が予想される箇所）
60分以上120分未満	
120分以上360分未満	
津波時危険箇所	
土砂災害警戒区域	

津波避難地図の浸水想定

このマップは、平成29年度に新潟県が公表した津波浸水想定をもとに、想定される浸水の範囲や浸水深（基準水位）、浸水開始時間などを示しています。

中小河川における河川遡上の影響は考慮されていないため、河川周辺部では想定されていない地域においても浸水するおそれがあります。

ゆれを感じたら直ちに避難しましょう。

津波避難のQ&A

④ 避難経路について

足が不自由であったり、体力に自信がない場合、高台への急な坂道や狭い道を短時間で避難することは難しい。どうしたらよいか?

- ▶ 命を守る行動として、まずは「ハザードマップで浸水想定が無い場所」を目標に避難することが重要です。その後、高台にある市の指定緊急避難場所など、より安全な場所へ避難しましょう。
- ▶ 高台でなくてもどこが浸水しない場所なのか、日頃から「津波ハザードマップ」の確認をお願いします。

10

津波監視カメラ
「寺泊水族博物館」
※ライブ映像が確認できます

寺泊水族博物館
西埠頭
旧佐渡汽船乗場
寺泊港
中央海水浴場
みなと公園
寺泊郵便局
寺泊体育館
寺泊交番
中央海浜公園
新島崎川
寺泊文化センター
魚の市場通り
津波が遡上するおそれあり
津波が遡上するおそれあり
八幡神社敷地 33.4
汐見台（旧寺泊中学校跡地）駐車場 43.4
聚感園・ロマンス街道 20.0
寺泊小学校敷地 32.8
愛宕神社敷地 25.8
津波監視カメラ
「汐見台」
※ライブ映像が確認できます
与板消防署寺泊出張所
長岡市寺泊支所
寺泊保育園
至 寺泊中学校（地区防災センター）
402

13

S=1:7,000
100　0　100　200(m)